

防火材料・防耐火構造 認定一覧 (1)



■ 防火材料 (建築基準法第2条九、施行令第108条の2) 一鋼板単体一

種別	番号等	名称・主な仕様	商品名	認定管理事業者
不燃材料	平12建告第1400号	金属板		建築基準法仕様規定
不燃材料	NM-8697	塗装 / 亜鉛めっき鋼板	GLカラー / セリオス プライム 月星GLカラーつや消し / タフクール SGLカラー / セリオス プライム 月星GLカラーTF ガルバリウム鋼板 他、東海カラー塗装鋼板	(一社) 日本鉄鋼連盟

■ 防火材料 一裏張材 / 鋼板複合一

種別	番号等	名称・主な仕様	裏打材 商品名 (メーカー名)	認定管理事業者
不燃材料	NM-8673	無機質断熱材裏張 / 金属板 金属板 (0.35mm以上) ガラス繊維シート (2 ~ 10mm)	スーパーフェルトンII (ニチアス株)	(一社) 日本金属屋根協会 断熱亜鉛鉄板委員会
準不燃材料	QM-9849	無機質高充填フォームプラスチック裏張 / 金属板 1種 : 金属板 (0.5mm以上) 無機質高充填フォームプラスチック (9mm以下) 2種 : 金属板 (0.6mm以上) 無機質高充填フォームプラスチック (制振材付き) (4mm以下)	1種 / ハイエチレンスーパー (株)レゾナック・テクノサービス フネンエース (古河電気工業株) 2種 / しずかエース (古河電気工業株)	
準不燃材料	QM-9829	難燃化ポリエチレンフォーム裏張 / 金属板 金属板 (0.6mm以上) 難燃化ポリエチレンフォーム (4mm以下)	ハイエチレンSR (株)レゾナック・テクノサービス フォームエースSR (古河電気工業株)	
不燃材料	NM-2939	ポリエステル系樹脂繊維不織布張 / ポリエステル系樹脂繊維混入ガラス繊維板	スーパーフェルトンII	ニチアス株
不燃材料	NM-2922	ポリエステル系繊維不織布張 / アクリル系樹脂・ポリエステル系樹脂繊維混入ガラスウール板	スーパーフェルトンIII	日本グラスファイバー工業株
不燃材料	NM-2651	ポリエステル系繊維不織布張 / ガラス繊維マット	フネルーフ G2	日本グラスファイバー工業株
不燃材料	NM-4634 (1) NM-4634 (2)	(1) 水酸化マグネシウム混入ポリエチレン樹脂系フォーム板裏張 / 合成樹脂塗装鋼板 (2) 水酸化マグネシウム混入ポリエチレン樹脂系フォーム板裏張 / 鋼板 金属板 (0.31mm ~ 1.7mm) 水酸化マグネシウム混入ポリエチレン樹脂系フォーム板 (4mm ~ 8mm)	ハイエチレンスーパー (株)レゾナック・テクノサービス	(株)レゾナック・テクノサービス
不燃材料	NM-4617 (1) NM-4617 (2)	(1) 水酸化アルミニウム・水酸化マグネシウム混入 ポリエチレン樹脂系フォーム板裏張 / 合成樹脂塗装鋼板 (2) 水酸化アルミニウム・水酸化マグネシウム混入 ポリエチレン樹脂系フォーム板裏張 / 鋼板 金属板 (0.30mm ~ 1.7mm) 水酸化アルミニウム・水酸化マグネシウム混入ポリエチレン樹脂系フォーム板 (3mm ~ 10mm)	フネンエース (古河電気工業株)	古河電気工業株

■ 防火材料 一裏張材別一

品名	番号等	商品名	メーカー名	仕様			適応屋根耐火認定
ガラス繊維シート	不燃材料 NM-2651 *2	フネルーフ G2	日本グラスファイバー工業株	厚さ(mm) 5, 8, 10	密度(kg/m³) 115 ~ 155	熱伝導率(W/m・K) 0.033	FP030RF-0501 *1 FP030RF-0502 *1 FP030RF-0633 *1 FP030RF-0925 *1 FP030RF-0927 *1 FP030RF-1989(2)*1 他 二重葺折板 *1
	不燃材料 NM-2939 *3	スーパーフェルトンII	ニチアス株	厚さ(mm) 5, 8	密度(kg/m³) 5mm:120+20, -10 8mm:120±20	熱伝導率(W/m・K) 0.037以下	FP030RF-9325 *1
	不燃材料 NM-2922 *3	スーパーフェルトンIII		厚さ(mm) 5, 8	密度(kg/m³) 140±20	熱伝導率(W/m・K) 0.037以下	FP030RF-0501 *1 FP030RF-0502 *1 FP030RF-0633 *1 FP030RF-0925-1*1 FP030RF-0927 *1 FP030RF-1989-1(2)*1 他 二重葺折板 *1
無機質高充填 フォームプラスチック	不燃材料 *4 NM-4617 (1) NM-4617 (2)	フネンエース	古河電気工業株	厚さ(mm) 4, 6, 8	密度(kg/m³) 43	熱伝導率(W/m・K) 0.035	FP030RF-0501 *1 FP030RF-0502 *1 FP030RF-0633 *1 FP030RF-0925 *1 FP030RF-0927 *1 FP030RF-1989(2)*1 他 二重葺折板 *1
	準不燃材料 QM-9849 *1						
	不燃材料 *5 NM-4634 (1) NM-4634 (2)	ハイエチレンスーパー	(株)レゾナック・テクノサービス	厚さ(mm) 4, 6, 8	密度(kg/m³) 43	熱伝導率(W/m・K) 0.038	
	準不燃材料 QM-9849 *1						
難燃化 ポリエチレンフォーム	準不燃材料 QM-9829 *1	フォームエースSR	古河電気工業株	厚さ(mm) 4	密度(kg/m³) 30	熱伝導率(W/m・K) 0.037	FP030RF-1989(2)*1
		ハイエチレンSR	(株)レゾナック・テクノサービス	厚さ(mm) 4	密度(kg/m³) 25	熱伝導率(W/m・K) 0.036	不適用

認定管理事業者 *1:(一社)日本金属屋根協会 *2:日本グラスファイバー工業株 *3:ニチアス株 *4:古河電気工業株 *5:(株)レゾナック・テクノサービス

かんこう折板

馳折板

重ね折板

各種加工工工要領

よこぶき

たてぶき

改修用

各種屋根

外装材

建築素材・資材

参考納め図

技術資料

防火材料・防耐火構造 認定一覧 (2)



■ 防火構造 (建築基準法第2条八、施行令第108条) 一鋼板に係る構造一

部位	番号等	名称・主な仕様	適応商品名	認定管理事業者
外壁 (非耐力壁) 不燃下地 木下地	建築基準法 2条八 施行令第108条 平12建告 第1359号	抜粋 不燃下地・木造等下地 共通 屋内侧: ①厚さ 9.5以上のせつこうボード ②厚さ 75以上の GW 又は RW 充填 + 厚さ 4以上の合板等 屋外侧: ①厚さ 12以上のせつこうボード張 + 金属板 ②厚さ 25以上の岩綿保温板張 + 金属板	GLカラー/セリオス プライム SGLカラー/セリオス プライム 月星GLカラーつや消し/タフクール 月星GLカラーTF ガルバリウム鋼板	建築基準法 仕様規定
外壁 (非耐力壁) 不燃下地	PC030NE-0017 [PC030NE-0262 をご使用ください]	塗装/垂鉛めっき鋼板・せつこうボード重表張/軽量鉄骨下地外壁 下地材: 胴縁 C-100x50x20x2.3 @910以下 □-100x50x2.3 @910 以下 屋外侧: せつこうボード厚 9.5 (下張) + せつこうボード厚 12.5 (上張) 角波: 厚さ 0.27~0.8 タテ張り	角波D-II型 MS タフウォール780 II型 MSW-750 角波750型 (名古屋仕様) 角波800ワイド 角波A-I型、II型 (関西) 角波ウォール I型、II型 (関西)	日鉄鋼板(株)
	PC030NE-0262 [PC030NE-0017の 仕様範囲拡充]	鋼板・せつこうボード重表張/軽量鉄骨下地外壁 下地材: 胴縁 C-100x50x20x1.6以上 @910 以下 □-100x50x1.6以上 @910 以下 屋外侧: せつこうボード又は強化せつこうボード 厚 9.5 + 12.5 重ね張り 角波: 厚さ 0.27 以上 タテ張り 使用材料: NM-0188 NM-0876 NM-1863 NM-2127 NM-2937 NM-3461 NM-8317 NM-8326 NM-8697 NM-9583 NM-9584 NM-9598 NM-9662 NM-9673 ステンレス鋼板はフェライト系に限る PC030NE-0017からの拡充点 ①新しい形状追加 ・幅の半裁追加 (働き幅: 300~810mm) ・空気層厚の変更 (I型も可) ②防水紙 (なしでも可) ・ガスファルトフェルト 又は 透湿防水シート 又は なし ③せつこうボード (厚 9.5 と 厚 12.5) の施工順序 不問	角波D-I型、II型 MS タフウォール780 I型、II型 MSW-750 角波750型 長尺半裁角波4山、3山 (名古屋仕様) 角波800ワイド 角波A-I型、II型、III型 (関西) 角波ウォール I型、II型 (関西)	日鉄鋼板(株)
	PC030NE-0220	鋼板・せつこうボード重表張/軽量鉄骨下地外壁 下地材: 胴縁 C-100x50x20x1.6以上 @910 以下 □-100x50x1.6以上 @910 以下 屋外侧: せつこうボード又は強化せつこうボード 厚 12.5 重ね張り 角波: 厚さ 0.3 以上 差込型スパンドレル タテ張り 使用材料: NM-0188 NM-0876 NM-1863 NM-2127 NM-2937 NM-3461 NM-8317 NM-8326 NM-8697 NM-9583 NM-9584 NM-9598 NM-9662 NM-9673 塩化ビニル樹脂フィルム張	MS タフスパン153 MS タフスパン160	日鉄鋼板(株)
	PC030NE-0237	鋼板・せつこうボード重表張/軽量鉄骨下地外壁 下地材: 胴縁 C-100x50x20x1.6以上 @910 以下 □-100x50x1.6以上 @910 以下 屋外侧: せつこうボード又は強化せつこうボード 厚 12.5 重ね張り 角波: 厚さ 0.3 以上 引掛け嵌合型スパンドレル タテ張り 使用材料: NM-0188 NM-0876 NM-1863 NM-2127 NM-2937 NM-3339 NM-3461 NM-8317 NM-8326 NM-8697 NM-9583 NM-9584 NM-9598 NM-9662 NM-9673 塩化ビニル樹脂フィルム張	MS タフスパン250 MS タフスパン275 MSBL タフウォール320	日鉄鋼板(株)
	PC030BE-3666 (1) (2)	(1) 人造鉱物繊維断熱材充てん/鋼板・下張材 [木質系ボード、 せつこうボード、セメント板又は火山性ガラス質複合板] 表張 /せつこうボード裏張/木造軸組造外壁 (2) 人造鉱物繊維断熱材充てん/鋼板・下張材 [木質系ボード、 せつこうボード、セメント板又は火山性ガラス質複合板] 表張 /せつこうボード下張材 [木質系ボード、せつこうボード、 セメント板又は火山性ガラス質複合板] 裏張/木造軸組造外壁 柱・間柱: 柱 105x105 以上 間柱 27x105 以上 @500 以下 □-100x50x1.6以上 @910 以下 外装材: PC030BE-3666 厚さ 0.3以上 差込型スパンドレル タテ張り PC030BE-3696 厚さ 0.3以上 引掛け嵌合型スパンドレル タテ張り 使用材料: NM-0188 NM-0876 NM-1863 NM-2127 NM-2937 NM-3339 NM-3461 NM-8317 NM-8326 NM-8697 NM-9583 NM-9584 NM-9598 NM-9662 NM-9673 塩化ビニル樹脂フィルム張	MS タフスパン153 MS タフスパン160	日鉄鋼板(株)
PC030BE-3696 (1) (2)	外装下地材: ①木質系ボード 厚 9 以上 ②せつこうボード 厚 9.5 以上 ③セメント板 厚 9 以上 ④火山性ガラス質複合板 厚 9 以上 充填断熱材: GW又はRW 厚 65 以上 密度 10 K 以上 内装材: せつこうボード 厚 12.5 以上 内装下地材: 枝番(1) なし 枝番(2) 厚 5 以上の木質系ボード 又は せつこうボード 又は セメント板 又は 火山性ガラス質複合板	MS タフスパン250 MS タフスパン275 MS BL タフウォール320	日鉄鋼板(株)	

■ 準耐火構造 (建築基準法第2条七の二、施行令第107条の2) 一鋼板に係る構造一

部位	番号等	仕様
間仕切壁 (45分)		抜粋 間柱若しくは下地が不燃材料以外 その両側: 厚さ 12以上のせつこうボード張 + 垂鉛鉄板
外壁 (45分) (30分)	平12建告 第1358号	抜粋 間柱及び下地が木材又は鉄材 屋内侧: ①厚さ 15以上のせつこうボード ②厚さ 12以上のせつこうボード + 厚さ 9以上のせつこうボード (逆も可) 屋外侧: 厚さ 12以上のせつこうボード + 金属板
屋根 (30分)		抜粋 イ 耐火構造とする ロ 不燃材料で造るか、又はふいたもので屋内侧の部分又は直下の天井及び軒裏に ①厚さ 12以上の強化せつこうボード ②厚さ 9以上のせつこうボード + 厚さ 9以上のせつこうボード ③厚さ 12以上のせつこうボード + 厚さ 50以上の GW 又は RW ④厚さ 12以上の硬質木片セメント板 ⑤厚さ 12以上のせつこうボード + 金属板 ⑥厚さ 25以上の岩綿保温板張 + 金属板

*: 屋根については、屋根葺き材を問わない仕様や木下地でも可能な仕様の追加規程あり。(平成29年、30年告示改正)
* 野地板に構造用合板、構造用パネル、パーティクルボード、硬質木片セメント板その他これらに類するもので厚さが九ミリメートル以上のものを使用し、かつ、その屋内侧の部分又は直下の天井に防火被覆(強化せつこうボード十二ミリメートル以上のものに限る。)が設けられたもの。
(防火被覆の取合い等の部分の裏面に当て木等を設け、内部への炎の侵入を有効に防止できる構造とすること)

■ 準耐火建築物 (建築基準法第2条九の三、施行令第109条の3) 一鋼板に係る構造一

通称	番号等	仕様の概要	屋根の仕様
イ準耐	建築基準法 第2条九の三のイ	主要構造部を準耐火構造としたもの	準耐火構造の屋根 参照
ロ準耐 の一	建築基準法 第2条九の三のロ 施行令	外壁を耐火構造とし、かつ、 屋根を不燃材料で造る等としたもの	不燃材料で造るか又はふく さらに延焼の恐れのある部分は、 ①準耐火構造 ②野地板及びたるきが準不燃材料又は軒裏が防火構造 → 木毛セメント板+金属板 ③金属板に接する たるき又もや が不燃材料 → 金属板でふいたもの
ロ準耐 の二	第109条の3	柱、はり是不燃材料、その他の主要構造を準不燃材料とし、 かつ、外壁の延焼の恐れのある部分を防火構造としたもの	不燃材料で造るか又はふく (その他の部分(野地板、たるき等)は準不燃材料で造る)

かんこう折板

馳折板

重ね折板

各種加工施工要領

よこぶき

たてぶき

改修用

各種屋根

外装材

建築素材・資材

参考納め図

技術資料

防火材料・防耐火構造 認定一覧 (3)

■ 耐火構造 (建築基準法第2条七、施行令第107条) - 鋼板に係る構造 -

部位	番号等	仕様
外壁 (1時間)	平12建告 第1399号	抜粋 ・間柱及び下地が木材又は鉄材 ①両側に、強化せつこうボードを2枚以上張ったものでその厚さの合計が42mm以上 ②両側に、強化せつこうボードを2枚以上張ったものでその厚さの合計が36mm以上の上に厚さが8mm以上の繊維混入ケイ酸カルシウム板かつ屋外側はそれの上に金属板、軽量気泡コンクリートパネル若しくは窯業系サイディングを張ったもの又はモルタル若しくはしっくいを塗ったもの ・告示の構造仕様の上に、不燃材使用による仕上げの場合 → 例) 繊維混入ケイ酸カルシウム板6mm以上積層35mm以上の上に金属外装材仕上げ
	個別 大臣認定	例示 ・FP060NE-9223 (全国木質セメント板工業会) : 金属折板 (0.35mm)、せつこうボード (15mm)、木毛セメント板 (25mm) 張り/軽量鉄骨下地外壁 ・FP060NE-0184 (旭化成建材株) : 樹脂塗装鋼板 (0.35mm)・フェノールフォーム板 (20mm)・木質系セメント板 (25mm) 表張/軽量鉄骨下地外壁 ・FP060NE-0189 (綿エアーランドエーマテリアル) : 樹脂塗装鋼板 (角波に限る)・バルブ混入けい酸カルシウム板 (12mm)・強化せつこうボード (21mm)・バルブ混入けい酸カルシウム板 (12mm) 表張/軽量鉄骨下地外壁
屋根 (30分)	個別 大臣認定	折板 ・認定一覧 参照 葺材 ・FP030RF-1763~1766,1771~1774 (ニチハ株) : めっき鋼板・硬質木片セメント板 (18mm) 表張/軽量鉄骨下地屋根 ・FP030RF-9037 (竹村工業株) : 高圧木毛セメント板 (15mm)・金属板葺屋根

*屋根については、屋根葺き材を問わない仕様や木下地でも可能な仕様の追加規程あり。(平成30年告示改正)
 ・下地を木材又は鉄材で通り、その内側の部分又は直下の天井に防火被覆(強化せつこうボードを2枚以上張ったもので、その厚さの合計が二十センチメートル以上のものに限る。)が設けられたもの。(防火被覆の取合い等の部分の裏面に当て木等を設け、内部への炎の侵入を有効に防止できる構造とすること)

● 月星商事株 (株) サカタ製作所 取得認定

■ 耐火構造 屋根耐火 30分 - シングル葺き折板 -

商品名	番号等	名称・主な仕様	裏材材/商品名	めっき鋼板/商品名	認定管理事業者
MS 角馳折板Ⅱ型 MS 丸馳折板Ⅱ型	FP030RF - 0386-1	無機質断熱材裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.5 ~ t 4.5 x 39 ~ 45 吊子 : t 1.2 x 130 以上 母屋間隔 : 3,500 以下	ガラス繊維シート /密度100kg/m ² 以上 ・スーパーフェルトⅡ、Ⅲ ・フネルーフG2	①溶融亜鉛めっき鋼板 / JIS G 3302 ②塗装溶融亜鉛めっき鋼板 / JIS G 3312 ・月星カラー ③溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金 めっき鋼板 / JIS G 3321 ・ガルバリウム鋼板 ④塗装溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金 めっき鋼板 / JIS G 3322 ・GL カラー / セリオス プライム ・SGL カラー / セリオス プライム ・月星 GL カラーつや消し / タフクール ・月星 GL カラー TF ⑤溶融アルミニウムめっき鋼板 / JIS G 3314 ⑥塗装溶融アルミニウムめっき鋼板 (FP030RF- 0386 使用可能) ⑦溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金 めっき鋼板 / JIS G 3323 ・ZAM	月星商事株
MS 角馳折板 550	FP030RF - 0514-1	無機質断熱材裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.8 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.5 ~ t 4.5 x 40 ~ 45 吊子 : t 1.2 x 130 以上 母屋間隔 : 4,000 以下	(MS角馳600はスーパーフェルトⅡのみ)		
MS 角馳折板 600	FP030RF - 0608	無機質断熱材裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.5 ~ t 4.5 x 35 ~ 45 吊子 : t 1.0 x 130 以上 中間吊子 : t 2.3 x 90 以上 母屋間隔 : 3,000 以下	厚さ:5mm,6mm,8mm,10mm		
MS 丸馳折板 650 MS 丸馳折板Ⅲ型	FP030RF - 0510-1	無機質断熱材裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.5 ~ t 4.5 x 35 ~ 45 吊子 : t 1.2 x 130 以上 中間吊子 : t 1.6 x 57 以上 母屋間隔 : 2,500 以下			

■ 耐火構造 屋根耐火 30分 - 二重葺き折板 -

MS 馳折板Ⅱ型 ダブルバック工法 (角馳・丸馳)	FP030RF - 0631	グラスウール断熱材充てん / 両面めっき鋼板製折板屋根 *当認定は現在使用できません。 (グラスウール断熱材 外皮 ポリエチレン系フィルム 10μm が入手可能な場合、使用可)	無し	①溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金 めっき鋼板 / JIS G 3321 ・ガルバリウム鋼板 ②塗装溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金 めっき鋼板 / JIS G 3322 ・GL カラー / セリオス プライム ・SGL カラー / セリオス プライム ・月星 GL カラーつや消し / タフクール ・月星 GL カラー TF ③溶融アルミニウムめっき鋼板 / JIS G 3314 ④塗装溶融アルミニウムめっき鋼板	月星商事株
MS 馳折板 550 ダブルバック工法 (角馳)	FP030RF -1850-1 (1)~(4) ※ 組合せ 4種類	グラスウール断熱材充てん / (※) めっき鋼板製折板屋根 板厚 : 上葺材 t 0.8 ~ t 1.2 下葺材 t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 x 39 ~ 45 吊子 : t 1.0 ~ t 1.5 x 130 ~ 200 断熱金具 : ダン吉H(スライド含) (スライド・音鳴り低減仕様含) 断熱材 : グラスウール断熱材 JIS A 9521 又は JIS A 6301 厚さ 100 mm x 1 又は 50 mm x 2 密度 10 ~ 20 kg / m ² 外皮 ポリエチレン系フィルム 20μm 以下 有又は無 母屋間隔 : 4,000 以下	①無し ②無機質系 ガラス繊維シート 厚さ : 10 mm 以下 密度 : 100 kg / m ² 以上 ・スーパーフェルトⅡ ③合成樹脂系 無機質高充填 フォームプラスチック 厚さ : 10 mm 以下 ・ハイエチレンスーパー ・フネエース		
MS 角馳折板Ⅱ型 MS 丸馳折板Ⅱ型	FP030RF -1548-3 (1)~(4) ※ 組合せ 4種類	人工鉱物繊維断熱材充てん / (※) めっき鋼板製折板屋根 板厚 : 上葺材 t 0.6 ~ t 1.2 下葺材 t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.5 ~ t 4.5 吊子 : t 1.0 ~ t 1.6 x 130 ~ 300 断熱金具 : ダン吉 HQ (スライド・音鳴り低減仕様含) 断熱材 : グラスウール JIS A 9521 密度 10 kg / m ² 以上 又は、ロックウール 密度 40 kg / m ² 以上 の組合せで 厚さ 100 mm x 1 又は 50 mm x 2 外皮 ポリエチレン系フィルム 20μm 以下 有又は無 母屋間隔 : 5,000 以下	①無し ②無機質断熱材 ガラス繊維シート 厚さ : 10 mm 以下 ・スーパーフェルトⅢ ・フネルーフ G2 ・NS フネンGF ③無機質高充填 フォームプラスチック 厚さ : 9 mm 以下 ・ハイエチレンスーパー ・フネエース ④難燃化 ポリエチレンフォーム 厚さ : 9 mm 以下 ・ハイエチレン SR ・フォームエース SR	基材 ・溶融亜鉛めっき鋼板 ・SGL (ガルバリウム等) ・SGM (ZAM 等) ・フェライト系ステンレス ・SA (アルスター等) 化粧 ・ポリエステル系、シリコン系、フッ素系、ウレタン系 有機質量 : 両面 90g / m ² 以下 ・塩化ビニル系 有機質量 : 両面 352g / m ² 以下 ・ガルバリウム鋼板 ・GL カラー / セリオス プライム ・SGL カラー / セリオス プライム ・月星 GL カラーつや消し / タフクール ・月星 GL カラー TF ・ZAM	株サカタ製作所

*:枝番(1)~(4)の場合: 裏張材の有無(無し又は有り)と上葺材・下葺材の組合せで、4種類。

かんこう折板

馳折板

重ね折板

各種加工施工要領

よこぶき

たてぶき

改修用

各種屋根

外装材

建築素材・資材

参考納め図

技術資料

防火材料・防耐火構造 認定一覧 (4)



● (一社) 日本金属屋根協会 断熱亜鉛鉄板委員会 取得認定

■ 耐火構造 屋根耐火 30分 - シングル葺き折板 -

<従来認定>

商品名	番号等	名称・主な仕様	裏打ち材/商品名	めっき鋼板/商品名	認定管理事業者
MS 角馳折板Ⅱ型 MS 丸馳折板Ⅱ型 MSW-300 MSW-500 MSW-600	FP030RF - 9325	ガラス繊維シート断熱材裏張 / 金属板屋根 板厚 : t 0.8 以上 MSW600は t 0.6 以上 タイトフレーム : t 3.2 以上 母屋間隔 : (連続) (単純) (片持) t0.6 5,800 4,900 1,900 t0.8 6,800 5,700 2,500 t1.0 7,300 6,200 3,000 t1.2 8,800 6,700 3,500 以下	ガラス繊維シート / 密度 100 kg / m ² (厚さ : 2 ~ 10 mm) ・スーパーフェルトⅡ	a: JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板) JIS G 3313 (電気亜鉛めっき鋼板) JIS G 3314 (アルミめっき鋼板) 等の亜鉛・アルミめっき鋼板 b: JIS G 4304 ~ 4307、4312 (ステンレス鋼板) 等の高耐候性鋼板 c: JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板) JIS G 3320 (塗装ステンレス鋼板) JIS G 3322 (塗装溶融 55%アルミニウム・亜鉛合金めっき鋼板) 等の焼付塗装鋼板で不燃材料に認定されている 融点 1450℃(ただし鋼板) 以上の鋼板	(一社) 日本金属屋根協会 断熱亜鉛鉄板委員会 *同協会 HP より抜粋
	FP030RF - 9326	無機質高充填フォームプラスチック裏張 / 金属板屋根 板厚 : t 0.8 以上 MSW600は t 0.6 以上 タイトフレーム : t 3.2 以上 母屋間隔 : (連続) (単純) (片持) t0.6 5,800 4,900 1,900 t0.8 6,800 5,700 2,500 t1.0 7,300 6,200 3,000 t1.2 8,800 6,700 3,500 以下	1種: 無機質高充填 フォーム プラスチック (厚さ: 9mm以下) ・ハイエチレンスーパー ・フネンエース 2種: 無機質高充填 フォーム プラスチック (厚さ: 4mm以下) ・しずかエース	・ガルバリウム鋼板 ・GL カラー / セリオス プライム ・SGL カラー / セリオス プライム ・月星 GL カラーつや消し / タフクール ・月星 GL カラー TF ・ZAM	

<追加認定>

MSW-600	FP030RF - 0501	ガラス繊維シート断熱材裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 母屋間隔 : 2,250 以下 ボルト・ナット: M8 以上 x L55 以上 座金 : 厚さ 1.2 ~ 1.6 直径 30 ~ 35 防水パッキン : プチルコム系 厚さ 3.5 ~ 7.5 直径 21 ~ 28	・スーパーフェルトⅢ ・フネンルフ G2 ・NSフネン GF (厚さ: 5 ~ 10 mm)	①鋼板の種類及び規格 (鋼板は厚さ 0.6 から 1.2mm で塗装 (化粧) あり及びなしのもの) ・溶融亜鉛めっき鋼板 / JIS G 3302 めっきの質量 250g / m ² 以上 めっき鋼板 / JIS G 3321 ・溶融 55%アルミニウム・亜鉛合金 めっきの質量 150g / m ² 以上 めっき鋼板 / JIS G 3314 ・溶融アルミニウムめっき鋼板 めっきの質量 150g / m ² 以上 ・溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム 合金めっき鋼板 / JIS G 3323 めっきの質量 140g / m ² 以上 ②化粧の仕様 (表・裏の合計: 280±28µm 以下、 有機質量 326±33g / m ² 以下と 300±30µm 以下、有機質量 349±35g / m ² 以下がある) ・塗料 (表面及び裏面) ポリエステル系、シリコン樹脂系、 アミノ・アルキド樹脂系、エポキシ樹脂系、 ウレタン樹脂系、塩化ビニル樹脂系、 シリコン・ポリエステル樹脂系、 フッ素樹脂系、アクリル樹脂系、 フッ素樹脂配合アクリル樹脂系、 フッ化ビニリデン樹脂系、 塩化ビニル・アクリル・フッ素共重合樹脂系、 アクリル・塩化ビニル樹脂系 ・フィルム系 (表面及び裏面) 塩化ビニル樹脂系フィルム、 塩化ビニル樹脂系シート アクリル樹脂系フィルム、 フッ素樹脂系フィルム、 アクリル樹脂系フィルム・塩化ビニル 樹脂系シート、 フッ素樹脂系フィルム・塩化ビニル 樹脂系シート ・ガルバリウム鋼板 ・GL カラー / セリオス プライム ・SGL カラー / セリオス プライム ・月星 GL カラーつや消し / タフクール ・月星 GL カラー TF ・ZAM	(一社) 日本金属屋根協会 断熱亜鉛鉄板委員会 追加認定 *同協会 HP より抜粋
	FP030RF - 0552	無機質高充填フォームプラスチック裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 母屋間隔 : 1,800 以下 ボルト・ナット: M8 以上 x L55 以上 座金 : 厚さ 1.2 ~ 1.6 直径 30 ~ 35 防水パッキン : プチルコム系 厚さ 3.5 ~ 7.5 直径 21 ~ 28	・ハイエチレンスーパー ・フネンエース (厚さ: 4 ~ 10 mm)		
MSW-500	FP030RF - 0502	ガラス繊維シート断熱材裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.8 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 母屋間隔 : 3,750 以下 ボルト・ナット: M8 以上 x L55 以上 座金 : 厚さ 1.2 ~ 1.6 直径 30 ~ 35 防水パッキン : プチルコム系 厚さ 3.5 ~ 7.5 直径 21 ~ 28	・スーパーフェルトⅢ ・フネンルフ G2 ・NSフネン GF (厚さ: 5 ~ 10 mm)		
	FP030RF - 0550	無機質高充填フォームプラスチック裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.8 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 母屋間隔 : 1,800 以下 ボルト・ナット: M8 以上 x L55 以上 座金 : 厚さ 1.2 ~ 1.6 直径 30 ~ 35 防水パッキン : プチルコム系 厚さ 3.5 ~ 7.5 直径 21 ~ 28	・ハイエチレンスーパー ・フネンエース (厚さ: 4 ~ 10 mm)		
MS 角馳折板Ⅱ型 MS 丸馳折板Ⅱ型	FP030RF - 0633	ガラス繊維シート断熱材裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.8 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 母屋間隔 : 4,500 以下 吊子 : t 1.0 ~ 1.6 H 40 ~ 55 W 50 ~ 65 L 130 ~ 150	・スーパーフェルトⅢ ・フネンルフ G2 ・NSフネン GF (厚さ: 5 ~ 10 mm)		
	FP030RF - 0632	無機質高充填フォームプラスチック裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.8 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 母屋間隔 : 4,000 以下 吊子 : t 1.0 ~ 1.6 H 40 ~ 55 W 50 ~ 65 L 130 ~ 150	・ハイエチレンスーパー ・フネンエース (厚さ: 4 ~ 10 mm)		
MS 角馳折板 300	FP030RF - 0925-1	ガラス繊維シート断熱材裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 母屋間隔 : 3,500 以下 吊子 : t 1.0 ~ 1.6 H 37 ~ 68 W 24 ~ 75 L 60 ~ 150	・スーパーフェルトⅢ ・フネンルフ G2 ・NSフネン GF (厚さ: 5 ~ 10 mm)		
	FP030RF - 1496-1	無機質高充填フォームプラスチック裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 母屋間隔 : 1,850 以下 吊子 : t 1.0 ~ 1.6 H 37 ~ 68 W 24 ~ 75 L 60 ~ 150	・ハイエチレンスーパー ・フネンエース (厚さ: 4 ~ 10 mm)		
MS 角馳折板 600	FP030RF - 0927	ガラス繊維シート断熱材裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 母屋間隔 : 3,500 以下 吊子 : t 1.0 ~ 1.6 H 37 ~ 68 W 24 ~ 75 L 60 ~ 150	・スーパーフェルトⅢ ・フネンルフ G2 ・NSフネン GF (厚さ: 5 ~ 10 mm)		
	FP030RF - 1440	無機質高充填フォームプラスチック裏張 / めっき鋼板製折板屋根 板厚 : t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 母屋間隔 : 1,900 以下 吊子 : t 1.0 ~ 1.6 H 37 ~ 68 W 24 ~ 75 L 60 ~ 150	・ハイエチレンスーパー ・フネンエース (厚さ: 4 ~ 10 mm)		
<新規取得認定>	FP030RF - 1989-1 (1)・(2)	(1): 葺材 [めっき鋼板又はステンレス 鋼板製] 折板屋根 (2): 裏打ち材 [無機質又は合成樹脂系] 裏張・葺材 [めっき鋼板製又はステンレス 鋼板製] 折板屋根 板厚 : t 0.8 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 母屋間隔 : 4,000 以下 吊子 : t 1.0 ~ 1.6 H 35 ~ 55 W 45 ~ 70 L 130 ~ 300 *フェライト系ステンレス鋼板の使用可 *フィルム系化粧仕様は使用不可	・スーパーフェルトⅡ、Ⅲ ・フネンルフ G2 ・NSフネンGF (以上、厚さ: 5~10) ・ハイエチレンスーパー ・フネンエース (以上、厚さ: 4~10) ・しずかエース (厚さ: 4以下) ・サウンドブルーフ SF-2Rフネン (厚さ: 2) ・サウンドブルーフ GW-4Rフネン (厚さ: 4) ・フォームエース (厚さ: 2~10) ・さらエース (厚さ: 4以下)	*同上 ただし、 化粧層がフィルム系の鋼板は使用できません。 <当認定の使用上の注意事項> ・裏打ち材なし (1) の構造は、結露発生、雨音等の音響 効果、裏面からの室内への熱放射、等の諸課題にご 留意の上、採用をご判断ください。 ・裏打ち材あり (2) の構造は、防火材料 (不燃材料等) で ない裏打ち材を採用すると耐火構造以外の法的規制 (内装制限等) に抵触することがありますので、ご確認 の上、採用をご判断ください。 ・フェライト系ステンレス鋼板の使用は可です。 ・化粧層がフィルム系の鋼板は使用できません。	*同上

かんこう折板
馳折板
重ね折板
各種加工施工要領
よこぶき
たてぶき
改修用
各種屋根
外装材
建築素材・資材
参考納め図
技術資料

防火材料・防耐火構造 認定一覧 (5)



● (一社) 日本金属屋根協会 断熱亜鉛鉄板委員会 取得認定

■ 耐火構造 屋根耐火 30分 — 二重葺き折板 —

商品名	番号等	名称・主な仕様	裏打材/商品名	めっき鋼板/商品名	認定管理事業者
MS 角馳折板Ⅱ型 MS 丸馳折板Ⅱ型 (断熱材 10K)	FP030RF -1799-3 (1)~(4) ※ 組合せ 4種類	グラスウール断熱材充てん / (※) めっき鋼板製折板屋根 板厚 : 上葺材 t 0.8 ~ t 1.2 下葺材 t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 吊子 : t 1.0 ~ t 1.6 x 130 ~ 150 断熱金具 : ダン吉H、W (スライド可) 断熱材 : グラスウール断熱材 JIS A 9521 厚さ 100x1 又は 50x2 mm 密度 10 kg/m ³ 外皮 ポリエチレン系フィルム 20μm 以下 有又は無 裏張材 : 無し又は有り ※ 母屋間隔 : 5,000 以下 *フェライト系ステンレス鋼板の使用可	・スーパーフェルトンⅡ、Ⅲ ・フネルーフ G2 ・NSフネンGF (以上、厚さ:5~10) ・ハイエチレンスーパー ・フネンエース ・しずかエース (以上、厚さ:4~10) ・サウンドブルーフ SF-2Rフネン (厚さ:1.7~4) ・サウンドブルーフ (厚さ:3.8~4.2) ・フォームエース (厚さ:2~10) ・きららエース (厚さ:3.6~5)		
MS 角馳折板Ⅱ型 MS 丸馳折板Ⅱ型 (断熱材 16K)	FP030RF -1879-3 (1)~(4) ※ 組合せ 4種類	グラスウール断熱材充てん / (※) [めっき鋼板製] 折板屋根 板厚 : 上葺材 t 0.8 ~ t 1.2 下葺材 t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 吊子 : t 1.0 ~ t 1.6 x 130 ~ 150 断熱金具 : ダン吉H、W (スライド可) 断熱材 : グラスウール断熱材 JIS A 9521 厚さ 100x1 又は 50x2 mm 密度 16 kg/m ³ 外皮 ポリエチレン系フィルム 20μm 以下 有又は無 裏張材 : 無し又は有り ※ 母屋間隔 : 5,000 以下 *フェライト系ステンレス鋼板の使用可	・スーパーフェルトンⅡ、Ⅲ ・フネルーフ G2 ・NSフネンGF (以上、厚さ:5~10) ・ハイエチレンスーパー ・フネンエース ・しずかエース (以上、厚さ:4~10) ・サウンドブルーフ SF-2Rフネン (厚さ:1.7~4) ・サウンドブルーフ GW-4Rフネン (厚さ:3.8~4.2) ・フォームエース (厚さ:2~10) ・きららエース (厚さ:3.6~5)	①鋼板の種類及び規格 (鋼板は厚さ0.6 から 1.2mmで塗覆装 (化粧) あり及びなしのもの) ・溶融亜鉛めっき鋼板 / JIS G 3302 めっきの質量 250g/㎡以上	
MS 角馳折板 300	FP030RF -1927-1 (1)~(4) ※ 組合せ 4種類	グラスウール断熱材充てん / (※) めっき鋼板製折板屋根 板厚 : 上葺材 t 0.8 ~ t 1.2 下葺材 t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 吊子 : t 1.0 ~ t 1.6 x 130 ~ 150 断熱金具 : ダン吉H、W (スライド可) 断熱材 : グラスウール断熱材 JIS A 9521 厚さ 100x1 又は 50x2 mm 密度 10 kg/m ³ 外皮 ポリエチレン系フィルム 20μm 以下 有又は無 裏張材 : 無し又は有り ※ 母屋間隔 : 3,500 以下 *フェライト系ステンレス鋼板の使用可	①無し ②無機質断熱材 ガラス繊維シート 厚さ: 5 ~ 10 mm ・スーパーフェルトンⅢ ・フネルーフ G2 ・NSフネンGF ・サウンドブルーフ GW 4 mm ③無機質高充填 フォームプラスチック 厚さ: 4 ~ 10 mm ・ハイエチレンスーパー ・フネンエース ・サウンドブルーフ SF 2 mm	・溶融亜鉛-5%アルミニウム合金 めっき鋼板 / JIS G 3317 めっきの質量 250g/㎡以上 ・溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金 めっき鋼板 / JIS G 3321 めっきの質量 150g/㎡以上 ・溶融アルミニウムめっき鋼板 / JIS G 3314 めっきの質量 150g/㎡以上 ・溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム 合金めっき鋼板 / JIS G 3323 めっきの質量 140g/㎡以上 (・冷間圧延ステンレス鋼板 (フェライト系ステンレス) / JIS G 4305)	
MS 角馳折板 600	FP030RF -1928 (1)~(4) ※ 組合せ 4種類	グラスウール断熱材充てん / (※) めっき鋼板製折板屋根 板厚 : 上葺材 t 0.8 ~ t 1.2 下葺材 t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 吊子 : t 1.0 ~ t 1.6 x 130 ~ 150 断熱金具 : ダン吉H、W (スライド可) 断熱材 : グラスウール断熱材 JIS A 9521 厚さ 100x1 又は 50x2 mm 密度 10 kg/m ³ 外皮 ポリエチレン系フィルム 20μm 以下 有又は無 裏張材 : 無し又は有り ※ 母屋間隔 : 3,500 以下 *フェライト系ステンレス鋼板の使用可	①無し ②無機質断熱材 ガラス繊維シート 厚さ: 5 ~ 10 mm ・スーパーフェルトンⅢ ・フネルーフ G2 ・NSフネンGF ・サウンドブルーフ GW 4 mm ③無機質高充填 フォームプラスチック 厚さ: 4 ~ 10 mm ・ハイエチレンスーパー ・フネンエース ・サウンドブルーフ SF 2 mm	②化粧の仕様 (表・裏の合計: 300±30μm 以下、 有機質量 349±35g/㎡以下) ・塗料 (表面及び裏面) ポリエステル系、エポキシ樹脂系、 ウレタン樹脂系、塩化ビニル樹脂系、 シリコン・ポリエステル樹脂系、 フッ素樹脂系、アクリル樹脂系、 フッ素樹脂配合アクリル樹脂系、 フッ化ビニリデン樹脂系、 アクリル・塩化ビニル樹脂系 ・フィルム系 (表面及び裏面) 塩化ビニル樹脂系フィルム、 塩化ビニル樹脂系シート アクリル樹脂系フィルム、 フッ素樹脂系フィルム、	
MSW-500	FP030RF -1801 (1)~(9) ※	グラスウール断熱材充てん / (※) めっき鋼板製折板屋根 板厚 : 上葺材 t 0.8 ~ t 1.2 下葺材 t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 ボルト・ナット: M8 以上 x L57 以上 座金 : 厚さ 1.4 ~ 1.6 直径 30 ~ 35 防水パッキン : 厚さ 3.5 ~ 6.0 直径 21 断熱金具 : ダンボ 100 断熱材 : グラスウール断熱材 JIS A 9521 厚さ 100x1 又は 50x2 mm 密度 10 kg/m ³ 外皮 ポリエチレン系フィルム 20μm 以下 有又は無 裏張材 : 無し又は有り ※ 母屋間隔 : 3,750 以下	①無し ②無機質断熱材 ガラス繊維シート 厚さ: 5 ~ 10 mm ・スーパーフェルトンⅢ ・フネルーフ G2 ・NSフネンGF ③無機質高充填 フォームプラスチック 厚さ: 4 ~ 10 mm ・ハイエチレンスーパー ・フネンエース	・ガルバリウム鋼板 ・GL カラー/セリオス プライム ・SGL カラー/セリオス プライム ・月星 GL カラーつや消し/タフクール ・月星 GL カラー TF ・ZAM	
MSW-600	FP030RF -1802 (1)~(9) ※ 組合せ 9種類	グラスウール断熱材充てん / (※) めっき鋼板製折板屋根 板厚 : 上葺材 t 0.6 ~ t 1.2 下葺材 t 0.6 ~ t 1.2 タイトフレーム : t 2.3 ~ t 4.5 ボルト・ナット: M8 以上 x L57 以上 座金 : 厚さ 1.4 ~ 1.6 直径 30 ~ 35 防水パッキン : 厚さ 3.5 ~ 6.0 直径 21 断熱金具 : ダンボ 100 断熱材 : グラスウール断熱材 JIS A 9521 厚さ 100x1 又は 50x2 mm 密度 10 kg/m ³ 外皮 ポリエチレン系フィルム 20μm 以下 有又は無 裏張材 : 無し又は有り ※ 母屋間隔 : 2,500 以下	①無し ②無機質断熱材 ガラス繊維シート 厚さ: 5 ~ 10 mm ・スーパーフェルトンⅢ ・フネルーフ G2 ・NSフネンGF ③無機質高充填 フォームプラスチック 厚さ: 4 ~ 10 mm 以下 ・ハイエチレンスーパー ・フネンエース		

※: 枝番(1)~(9)の場合 : 裏張材の有無(無し又は裏張材の組合せ(2種類))と上張材・下張材の組合せで、9種類。
名称例: グラスウール断熱材充てん/片面めっき鋼板/片面無機質高充填フォームプラスチック裏張めっき鋼板製折板屋根
枝番(1)~(4)の場合: 裏張材の有無(無し又は有り)と上張材・下張材の組合せで、4種類。

かんこう折板
馳折板
重ね折板
各種加工施工要領
よこぶき
たてぶき
改修用
各種屋根
外装材
建築素材・資材
参考納め図
技術資料